

《令五年度 暗唱①》

「走れメロス」

太宰治

メロスは 激怒した。必ず、かの 邪知
暴虐の王を 除かなければならぬと 決意
した。

メロスには 政治が わからぬ。メロスは、
村の 牧人である。笛を吹き、羊と遊んで
暮らして来た。けれども 邪悪に対しては、
人一倍に 敏感であった。

☆ 今年もいよいよスタートします。グラッドスラム 賞め
ざしてがんばろう！

